

令和4年度9月補正予算概要

1 補正予算額

(1) 一般会計

○ 計 上 額 217億5, 278万円

うち豪雨災害対応 115億 819万円

うち能登地方を震源とする地震対応 3億6, 430万円

うち新型コロナウイルス感染症対策 76億1, 300万円

うち原油価格・物価高騰対策 10億7, 430万円

補正後累計 6, 324億 6, 516万円

(補正内訳)

投資的経費 127億 52万円

一般行政経費 90億5, 226万円

○ 充 当 財 源

・ 国庫支出金 80億5, 955万円

・ 県債 54億9, 200万円

・ その他諸収入等 82億 123万円

○ 債務負担行為 1億8, 100万円

(2) 特別会計(港湾整備特別会計)

○ 債務負担行為 1億2, 000万円

(3) 事業会計(中央病院事業会計)

○ 債務負担行為 20億円

2 事業内容

金額欄の()書きは、9月補正後累計

- R4年8月の豪雨災害からの復旧・復興
 - ・ 被災者に対する応急救助と生活再建の支援
 - － 災害救助法に基づく応急救助 200,000 千円
避難所の設置、住宅の修理など
 - － 災害援護資金の貸付 15,000 千円
 - － 被災者生活再建支援法に基づく支援(都道府県拠出による基金で対応)
生活の安定や住宅の再建・修理など
 - － 被災地におけるボランティア活動への支援(県民ボランティア基金で対応)
 - ・ 公共施設等の早期復旧
 - － 公共土木施設(道路、河川、砂防、公園) 6,085,500 千円
 - － 農林水産業施設(農地、農道、林地、白山白川郷ホワイトロードなど) 3,341,269 千円
 - － J A共同利用施設(乾燥貯蔵施設など) 46,000 千円
 - － 流木の除去(河川、海岸) 274,920 千円
 - － 社会福祉施設(認定こども園、高齢者施設) 116,100 千円
 - － 教育文化施設等(医王山県立自然公園、教員総合研修センター、白山ろく民俗資料館など) 17,400 千円
 - ・ 今後に備えた防災・減災対策
 - － 即効性のある河川や砂防堰堤の堆積土砂の除去 1,110,000 千円
(1,760,000 千円)
河川(38河川)、砂防堰堤(18カ所)
 - － 抜本的な治水対策である河川改修の促進 610,000 千円
(債務を含め 5,609,176 千円)
若山川、熊木川、米町川、犀川、西川、前川、動橋川など県下全域16河川
 - － 砂防地すべり対策の促進 402,570 千円
(3,008,199 千円)
金沢市高尾川、白山市三坂下など
 - ・ 豪雨災害の検証 10,000 千円
国・市と連携した梯川流域における河川の氾濫要因の検証、
今後の治水対策の検討など
 - ・ 被災事業者の事業再建への後押し
 - － 専門家派遣の充実(被災事業者は派遣回数上限なし、派遣枠500回追加) 15,000 千円
 - － 豪雨災害対策融資制度の創設 融資枠 20 億円
利率1.0%、信用保証料0.2%補助
 - － 前向きな取り組みへの支援 100,000 千円
生産性向上につながる機器整備や販路開拓等を支援
 - ・ 被災農業者の事業再建への後押し
 - － 農業機械の再取得・修繕への助成 160,000 千円
 - － 営農再開に向けた環境整備(災害ゴミ等の撤去、施肥、防除など)への助成 5,000 千円

- R4年6月の能登地方を震源とする地震からの復旧・復興
 - ・ 公共施設等の早期復旧
 - － 公共土木施設(道路、河川、海岸) 244,786 千円
 - － 農林水産業施設(農地、林地など) 83,315 千円
 - － 社会福祉施設(高齢者施設) 9,066 千円
 - － 県立学校(飯田高等学校) 27,134 千円
 - ・ 被災事業者の事業再建への後押し
 - － 専門家派遣の充実(被災事業者は派遣回数上限なし、派遣枠500回追加)(再掲) 15,000 千円
 - － 前向きな取り組みへの支援(再掲) 100,000 千円

- 新型コロナウイルス感染症対策
 - － ㊦ 検査体制・自宅療養者の健康管理体制の確保 2,613,000 千円
現下の感染拡大にも対応できる体制を通年で確保

- コロナ禍や原油価格・物価高騰などにより厳しい状況にある事業者への支援と将来の成長に向けた後押し
 - ・ 中小企業・小規模事業者への支援
 - － 石川県事業復活支援金の確保 5,000,000 千円
(10,000,000 千円)
 - － ㊦ 石川県民飲食店応援食事券の期間延長(9月末まで→12月15日まで)
 - － ㊦ 粗利益減少事業者等を対象とした新たな借換融資制度の創設(最長15年)
融資枠 50 億円
ゼロゼロ融資を除く既往債務を対象
 - － 省エネルギー化の推進による収益力の向上 120,000 千円
㊦省エネ設備の導入支援(助成枠50件→70件)
 - － 賃上げの取り組みへの支援 25,000 千円
㊦専門家派遣の充実(派遣回数上限なし、派遣枠500回追加)、
㊦国の業務改善助成金に県独自の上乗せ支援
 - － ㊦ 中小企業庁等との連携協定による伴走支援体制の強化 5,000 千円
高度な知見を有する専門家の派遣、事業者向け合同セミナーの開催、
支援機関職員の資質向上に向けた出前講座の開催など
 - ・ 農業者への支援
 - － ㊦ 肥料購入への緊急支援 305,000 千円
国の肥料価格高騰対策(価格高騰分の70%助成)に県独自の
上乗せ助成(15%)
 - － ㊦ 化学肥料低減に向けた取り組み 9,500 千円
園芸品目における局所施肥技術の普及に向けた実証、
鶏糞堆肥の活用推進に向けた栽培方法の実証、
地力増進作物の作付け支援
 - － ㊦ 配合飼料購入への緊急支援 554,000 千円
国の価格安定制度による補填後の価格高騰分の1/2を県独自に助成
 - － ㊦ 耕畜連携による飼料コスト削減に向けた取り組み 57,800 千円
稲発酵粗飼料の県内生産拡大に向けた機器導入支援、
配合飼料の県産飼料用米への一部代替に向けた支援

- 石川の将来の飛躍・発展に向けた取り組み
 - ・ ⑧ 小松空港第二滑走路に関する基礎調査の実施 10,000 千円
 空港施設の配置案の検討、概算費用など
 - ・ ⑧ 中小企業庁等との連携協定による伴走支援体制の強化(再掲) 5,000 千円
 - ・ ⑧ ふるさと石川の環境を守り育てる条例の改正
 カーボンニュートラル、トキ等が生息できる自然環境の再生等に県民、市町等が連携して取り組みを推進することを明文化
 - ・ カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの加速
 - － ⑧ 省エネ・創エネ住宅(ZEH)の理解促進 10,000 千円
 ゼロエネ住宅アドバイザーの育成、
 「いしかわエコハウス」の機能強化(実施設計)
 - － ⑧ ZEH等の普及に向けた国の制度に上乗せした支援制度の創設 29,000 千円
 ZEH(Nearly、Orientedを含む)の新築、開口部の省エネリフォームへの支援
 - ・ ⑧ 能登地域のトキ放鳥候補地決定を受けた取り組みの推進 23,200 千円
 放鳥までに必要となる取り組み等をまとめたロードマップの策定、
 餌となる生物の生息環境調査の実施、
 農業関係者と連携したトキが生息可能な環境整備モデル地区の設置
 - ・ 地域課題の解決に向けたデジタル化の推進 3,000 千円
 ⑧知事と市町長で構成する「石川県デジタル化推進会議」の設置
 - ・ ⑧ ツキノワグマによる人身被害防止に向けた緊急対策 13,000 千円
 AIを活用したクマ検知カメラの設置(県内50カ所)
 - ・ ⑧ IRいしかわ鉄道森本駅のエレベーター整備(実施設計)に対する支援 3,334 千円
 - ・ ⑧ 自転車の安全で適正な利用に関する条例の制定に向けた検討 1,000 千円
 自転車の安全利用の推進、損害賠償保険加入義務化など
 - ・ いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の整備(金沢向陽高等学校北校舎の解体)
 債務を含め 188,500 千円
 - ・ 社会福祉施設の整備促進
 - － 放課後児童クラブの整備(10カ所) 10,720 千円
 - － 障害者支援施設の整備(3カ所) 64,669 千円